



平成 29 年 3 月 9 日

ニュースリリース

## 北央信用組合

北央信用組合（理事長 林 伸幸）は、秋田県信用組合、いわき信用組合、あかぎ信用組合、君津信用組合、第一勸業信用組合、糸魚川信用組合、都留信用組合、笠岡信用組合、恒信サービス株式会社（第一勸業信用組合 100%出資会社）、フューチャーベンチャーキャピタル株式会社との共同出資により設立した「信用組合共同農業未来投資事業有限責任組合」（以下「本ファンド」）に対し、平成 29 年 3 月 8 日付で株式会社日本政策金融公庫（以下「日本公庫」）の組合加入契約が完了し、営業を開始したことをお知らせします。

本ファンドは、農業法人投資育成事業（注 1）として投資業務を行うもので、上述の全国各地の信用組合が、相互に連携・協力する「地方連携」の一環として位置付け、取り組むものです。農業を核とした地方創生、6 次化、既往取引先個人農業者の法人化、異業種からの農業参入等を目指す農業法人に対し、出資により、財務基盤強化、企業価値向上を図り、農業者に対する成長資金のニーズに応えることを目指します。

なお、日本公庫との共同出資による投資事業有限責任組合の設立は、信用組合では初の取組となります。

### 記

<ファンドの概要>

名称	信用組合共同農業未来投資事業有限責任組合
ファンド総額	360 百万円
設立日	平成 29 年 1 月 30 日
出資者	<有限責任組合員> 北央信用組合 20 百万円 秋田県信用組合 20 百万円 いわき信用組合 20 百万円 あかぎ信用組合 20 百万円 君津信用組合 20 百万円 第一勸業信用組合 20 百万円 糸魚川信用組合 20 百万円 都留信用組合 20 百万円 笠岡信用組合 20 百万円 株式会社日本政策金融公庫 176 百万円 <無限責任組合員> 恒信サービス株式会社 2 百万円 フューチャーベンチャーキャピタル株式会社 2 百万円
運営期間	原則 15 年
投資対象	各信用組合の営業区域内の認定農業者または認定農業者として認定を受けることが確実な農業法人であって、株式会社(特例有限会社を含む)形態の組織
ファンド運営会社	恒信サービス株式会社 フューチャーベンチャーキャピタル株式会社

〔お問い合わせ先〕

北央信用組合 地域支援統括部（担当：畠山・加地）  
 札幌市中央区南 1 条西 8 丁目 7 番地の 1 TEL 011-261-9154